

## 小中一貫特別支援教育体制推進協議会

年	取組内容	月	検討内容	備考
27	品川版支援教室の モデル実施 (インクルーシブ教育システム構築モデル事業)	4	品川版支援教室開始に向けて確認事項と共通理解	支援教室連絡会
		5	品川版支援教室開始にあたり各校の準備状況について アセスメントの方法と記録様式の検討	支援教室連絡会
		6	モデル実施後の状況と課題について	支援教室連絡会
		7	2学期に向けての課題	支援教室連絡会
		9	モデル実施状況の整理	支援教室連絡会
		11	支援教室運営マニュアル策定	支援教室連絡会
		1	指導者対象研修	支援教室連絡会
		2	成果報告まとめ	支援教室連絡会
28	品川版支援教室 の導入開始	5	品川版支援教室拡充に関する現状と課題	支援教室連絡会
		7	中学校版支援教室の在り方検討	支援教室連絡会
		9	事例検討会	支援教室連絡会
		1	指導内容の報告会(成果と課題)	支援教室連絡会

## 【推進のイメージ】

平成27年度

平成28年度(案)

モデル実施

拡充

情緒障害通級指導学級4校【拠点校】から各2校【設置校】ずつ訪問指導

拠点校を増設し、訪問指導を拡充

- 都による物的支援
  - ・工事費 70万円
  - ・備品費 30万円
- 特別支援教育ケアアドバイザーによる支援教室実施ガイドラインの作成

- 都による教員配置の見直し等
  - ・児童10人に対し訪問指導教員1名
  - ・臨床心理士等の巡回(各校10回/年)
  - ・非常勤専門員の配置(全校1名ずつ)

## 【教育フォーラム発表内容】

- 支援教室導入の方法(モデル実施から拡充へ)
- 指導内容
- 成果と課題

## 【関わる区の施策】

- ・就学相談
- ・通級相談会議
- ・通級指導学級担任会